

容器包装プラスチックとペットボトルのリサイクル

資源物中間処理施設（エコプラザ スリーハーモニー）では、皆様のご家庭から出された容器包装プラスチックとペットボトルをリサイクルするために、選別・圧縮・梱包し、再資源化工場に運ぶために保管しています。容器包装プラスチックとペットボトルは、どのようにリサイクルされているかをご紹介します（リサイクルの方法は年度によって変わることがあります）。

ご家庭



容器包装プラスチック



ペットボトル



皆様のご家庭から出された「容器包装プラスチック」と「ペットボトル」を収集車で回収し、資源物中間処理施設に運搬します。

資源物中間処理施設

エコプラザ スリーハーモニー



リサイクルできない不適物や危険物を作業員が手作業で取り除いています。

リチウムイオン電池



スプレー缶



選別した中には火災等の原因になるものや、作業員のケガ等の事故につながるものが混入しています！

施設の安定稼働、作業員の安全確保、安定したリサイクルのため、正しい分別をして出させていただきますようお願いいたします。

再資源化工場

容器包装プラスチック

ケミカルリサイクル（化学的に分解し、製品の原料などに再利用するリサイクル方法）をしています。

ペットボトル

マテリアルリサイクル（ペットボトルを原料とし、新たな製品を作るリサイクル方法）をしています。

容器包装プラスチックとペットボトルは、リサイクルされ、新しく生まれ変わっています！

例えば、こんなものに生まれ変わります！



新しくペットボトルや衣類、卵パックに変わります！



機械や手作業による選別をした後に、一定の大きさに圧縮したベール（サイコロ状の成形物）にして、再資源化工場に運びます。

ベールの再生率

種類	令和元年度	令和2年度	令和3年度
容器包装プラスチック	82%	85%	85%
ペットボトル	77%	81%	79%



小平・村山・大和衛生組合は、小平市、東大和市及び武蔵村山市の3市によって組織される一部事務組合で、3市の家庭などから出るごみと資源物（ペットボトル・容器包装プラスチック）の処理を行っています。

主な内容

- こもれびの足湯年末感謝祭
- 新しいごみ焼却施設の整備工事
- 測定結果（ダイオキシン類、放射性物質）
- 議会報告
- 容器包装プラスチックとペットボトルのリサイクル

こもれびの足湯 年末感謝祭を開催しました！

こもれびの足湯オリジナルキャラクター

温井 朝日 めくいあさひ



こもれびの足湯が開場して15周年を迎えたことから、地域の方々との更なる交流を深めるとともに、日頃の感謝の気持ちを伝えるため、令和4年12月21日（水）午後6時から午後8時にかけて「こもれびの足湯 年末感謝祭」を開催しました。

当日は天候に恵まれ、約600人の方々が来場され、小平市立上宿小学校わくわく教室の児童のきらびやかな灯ろうや書道会 萩花支部（所在地：東大和市）の書道教室の子どもたちの来年への抱負などを書いた灯ろうを眺めながら、ゆず湯（東大和市産のゆず）やこもれびの足湯で初めて実施したみかん湯（武蔵村山市産のみかん）につかりました。

ドクターフィッシュセラピー体験では、体験された方々の笑顔があふれ、リフレッシュしていただけました。また、寒い日でしたので、体を温めていただくとともに、心も温めていただきたく、「おしるこ」のふるまいをを行い、皆様に楽しんでいただけた1日となりました。

地域の方々、上宿小学校関係者、書道会 萩花支部関係者、足湯アダプトなど、多くの方に支えられ、15周年を迎えた「こもれびの足湯年末感謝祭」を無事終了することができました。ありがとうございました。



開催の挨拶をする 組合管理者・副管理者

右から、小林管理者（小平市長）、尾崎副管理者（東大和市長）、山崎副管理者（武蔵村山市長）



新しいごみ焼却施設の整備工事

衛生組合では、近隣の他の市町村等のごみ焼却施設に可燃ごみの一部の処理をお願いしながら、令和7年10月からの稼働に向けて新しいごみ焼却施設の整備を行っています。工事期間中は何かとご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

また、令和5年度も引き続き、小平市、東大和市及び武蔵村山市から発生する可燃ごみの一部を、柳泉組合、ふじみ衛生組合及び西多摩衛生組合で処理(広域支援)していただくことになりました。支援先のごみ焼却施設周辺にお住いの皆さま、関係者の皆さまに感謝申し上げます。

1. 工事状況写真 (令和5年2月の状況)

① 工事現場

新しいごみ焼却施設の地下部分の建設をするための掘削工事や建物の基礎となる耐圧盤の打設作業が完了したことから、現在、建物の地下部分の壁や柱となる鉄筋を組み、コンクリートの打設作業を行っています。

この作業工程は、令和5年5月まで行い、6月頃からは地上部分の建物の建築工事を行います。

また、建物の建築工事と並行し、機械設備工事を行うため、ごみ焼却炉やコンベア等の大型機械を搬入するタワークレーンを設置します。

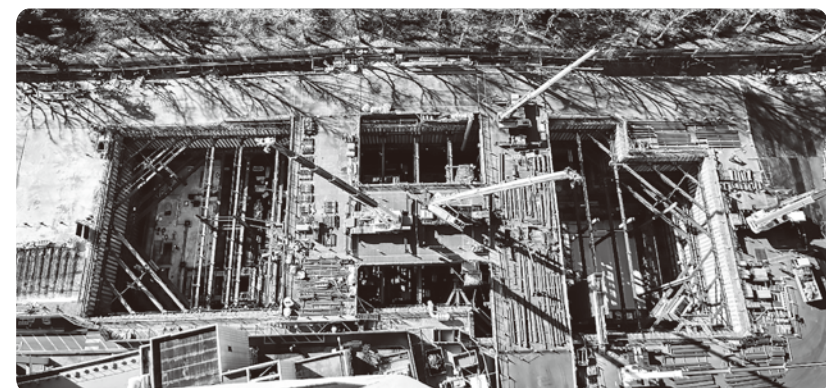


壁や柱となる鉄筋を組んだ様子



コンクリート打設の様子

② 4・5号ごみ焼却施設煙突から



③ 不燃・粗大ごみ処理施設から



2. スケジュール

工事予定	令和2年度 2020年度	令和3年度 2021年度	令和4年度 2022年度	令和5年度 2023年度	令和6年度 2024年度	令和7年度 2025年度	令和8年度 2026年度	令和9年度 2027年度
	粗大ごみ処理施設	解体工事						
3号ごみ焼却施設		解体工事						
4・5号ごみ焼却施設							解体工事	
新しいごみ焼却施設			建設工事(工場棟)					建設工事(管理棟)
施設の稼働予定	3号ごみ焼却施設	稼働						
	4・5号ごみ焼却施設		稼働					
	新しいごみ焼却施設				試運転	本稼働		
可燃ごみ処理の広域支援			令和3年4月～令和7年9月					

3. 可燃ごみ処理の広域支援

衛生組合の既存ごみ焼却施設を定期補修等のため運転休止する期間について、一部の地区の可燃ごみを支援団体に焼却処理していただきます。

令和5年度支援団体	年間支援予定量	年間搬入日数	搬入団体
柳泉組合	3,000t	50日程度	小平市
ふじみ衛生組合	2,800t	40日程度	小平市
西多摩衛生組合	3,000t	50日程度	武蔵村山市

※広域支援によるごみの分別方法・収集日の変更はありません。お住いの市のごみの分別方法を確認し、正しいごみ出しをお願いいたします。

ダイオキシン類の測定結果

衛生組合では、立川市清掃工場と連携して、清掃工場周辺の大気中のダイオキシン類濃度の測定を実施しています。

毎年夏季と冬季の年2回実施しており、令和4年度夏季分は令和4年8月17日から令和4年8月24日(立川市清掃工場の測定は令和4年8月18日から令和4年8月25日)の間、連続で試料を採取し、測定しました。

(単位: pg-TEQ/m³)

測定地点	大気環境基準	測定結果		
		令和4年度(夏季分)	【参考】令和3年度(夏季分)	
衛生組合測定	0.6以下	東大和市立第二小学校	0.0087	0.0130
		小平市立上水新町地域センター	0.0076	0.0094
		小平市立中島地域センター	0.0091	0.0130
立川市清掃工場測定	0.6以下	旧若葉小学校	0.0120	0.0120
		立川市立第八小学校	0.0140	0.0130
		立川市立立川第四中学校	0.0100	0.0140
		立川市若葉児童館	0.0110	0.0120

※大気環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法に基づく、大気汚染に係る環境基準です。

焼却灰等の放射性物質濃度及び空間放射線量の測定結果

衛生組合では、「主灰(焼却炉でゴミを焼却したときに発生する燃えがら)、飛灰(焼却炉の集じん器(バグフィルタ)で捕集したばいじん)、排ガス(ゴミを焼却した際に煙突から出るガス)」の放射性物質濃度と敷地境界東西南北4カ所及びこもれびの足湯における空間放射線量の測定を定期的に行っています。

(単位: 主灰・飛灰: Bq/kg 排ガス: Bq/m³)

○放射性物質濃度測定結果

採取日	主灰		飛灰		排ガス	
	基準値	測定結果	基準値	測定結果	基準値	測定結果
令和4年9月15日	8,000以下	不検出	8,000以下	55	3か月の平均濃度が1を超えないこと	不検出
令和4年10月14日		21		59		不検出
令和4年11月15日		不検出		63		不検出
令和4年12月14日		不検出		47		不検出
令和5年1月16日		不検出		31		不検出

※主灰・飛灰の数値は、「放射性セシウム134」「放射性セシウム137」の合計値です。排ガスは、「放射性セシウム134」「放射性セシウム137」のいずれも不検出です。

○空間放射線量測定結果

(単位: μSv/h)

測定日	基準値	敷地境界				こもれびの足湯(バックグラウンド)※2
		東	西	南	北	
令和4年9月15日	0.230未満	0.048	0.069	0.048	0.064	0.037
令和4年10月14日		0.055	0.066	0.050	0.071	0.037
令和4年11月15日		0.052	0.071	0.043	0.062	0.032
令和4年12月14日		0.051	0.057	0.041	0.074	0.041
令和5年1月16日		0.051	0.077	0.059	0.076	0.049

※地上高さ1m、5回測定の平均値です。 ※2 バックグラウンドは、保管されているごみの敷地境界以外で、十分に離れた地点での状況を把握するために実施しています。

各測定結果は、衛生組合ホームページでもご覧いただけます! http://www.kmy-eiseikumiai.jp/06_data_index.html

小平・村山・大和衛生組合議会報告

組合議会の定例会は年に2回(2月、11月)開催され、臨時会は必要に応じて開催されます。11月に開催された定例会において、令和3年度小平・村山・大和衛生組合一般会計歳入歳出決算を認定すべきものと決定するとともに、令和4年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第1号)について原案のとおり可決することに決定しました。

○情報公開の状況

衛生組合では、情報公開制度により、衛生組合が保有している文書等の情報を公開しています。公開の状況は下表のとおりです。

期間: 令和4年1月1日～令和4年12月31日

請求件数	0件
公開	0件
一部公開	0件
撤回	0件
非公開	0件(うち不存在 0件)
公開率※	—

※公開率=(公開+一部公開)÷(請求件数-撤回-不存在)×100

議案番号	内容	議決結果
議案第6号	小平・村山・大和衛生組合職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第7号	令和3年度小平・村山・大和衛生組合一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
議案第8号	令和4年度小平・村山・大和衛生組合一般会計補正予算(第1号)	原案可決

○令和3年度一般会計決算の概要

歳入	3,604,794,766円	令和3年度一般会計決算 ●4・5号ごみ焼却施設焼却設備補修工事(第1期・第2期) ●4号炉ガス冷却灰コンベアチェーン等補修工事 ●新ごみ処理施設建設工事工事監理業務委託(令和2～9年度) ●新ごみ処理施設建設工事(令和2～9年度) ●可燃ごみ処理委託(広域支援)
歳出	3,503,116,020円	
差引金額	101,678,746円	